

令和7年度 しまね環境保全活動助成金交付決定一覧

	地域	団体名	活動名	交付決定額	事業概要
1	飯南町	飯南プレーパーク+α	森林の大切さ・環境にやさしい暮らし・持続可能な社会をもっと身近に感じる活動	166,000	飯南町の森林資源の保全と環境に優しい地域を作るために、里山の役割と森林保全を学ぶセミナーや食品ロス、SDGsを学ぶカードゲーム、またコンポストを活用したゴミの減量化を学び、持続可能な地域作りを目指す。
2	出雲市	しまね フェアトレードラボ	フェアトレード啓発	80,000	県内においてはフェアトレードやエシカル消費についての認知度がまだまだ低い。フェアトレードイベントの開催や、ワークショップでの啓発、またSNSを使って情報を広く発信することで世界にある課題を知ってもらい、自分の消費活動を考え直すきっかけを作る。
3	出雲市	佐田地域づくり協議会	スサ農有機の学校から広がる自然にやさしいまち佐田	222,000	佐田町では高齢化や担い手の減少による耕作放棄地が増加している。地域内外の人を対象に有機農業をテーマとした講座を開設。放任竹を炭化し農地へ漉き込み二酸化炭素の固定化を図り、有機野菜作りで新たな担い手を確保し、地域の脱炭素化を目指す。
4	松江市	ミホツ姫命稲穂の会	人材育成・新規フィールドにおけるプログラム醸成と実践 美保関で遊ぼう！～地域の自然環境から学ぶ体験教室～	258,000	美保関町の四季折々の自然に触れる活動フィールドを海にも広げ、自然環境保全の意識を深める。また次世代のメンバーを育成するために観察会等を実践の場として、企画・立案ができる人材の育成に取り組む。
5	津和野	NPO法人 ミライノタネ	津和野の環境を活かした自然体験プログラムの津和野町公教育への導入と、島根県立大と近隣高校と連携しキャンプ活動等を通した島根県西部地域の若手育成のためのプログラムの確立	609,000	R6年度までの事業で確立した津和野町の森林資源を活用した循環のプログラム、パンフレットを津和野の保育園・小中学校のカリキュラムへ導入し、町独自の教育プログラムとしての確立を目指す。また県立大学や高校と連携を図り、自然体験の場を提供し若手の人材育成のプログラム作りに着手する。
6	大田市	長久竹の子族	放置竹林を整備し、里山づくりプロジェクト	298,000	放置竹林を整備することで、竹チップやメンマなどの生産に繋げることができ、竹を資源とする取り組みが地域でも認知され始めた。今後は先進地での研修参加で知見を深め、また講演会の実施により竹の認知度を高めることでさらに活用をさらに広げ、里山の保全に取り組む。
7	松江市	法吉・白鹿・真山の 自然と文化を育む会	法吉のシンボル！白鹿山、 真山、北田川（上流）の自然をみんなで守り、活かす活動	267,000	法吉北部地区は身近な自然観察路として選定され、登山や自然観察会の場として親しまれている。しかし、管理が行き届かず危険な箇所があるため、登山道の整備や維持管理に取り組み、地域と共同で住民が参画する自然とふれあうイベントを開催する。また、新たな登山ルートを含めたガイドマップを作成し、地域の自然に親しむ機会を増やす。
				1,900,000	

飯南プレーパーク+α

ー 森林の大切さ・環境にやさしい暮らし・持続可能な社会をもっと身近に感じる活動ー

取り組み

森林資源の保全と環境に優しい飯南町にするために、セミナーや食品ロス・SDGsカードゲーム・コンポストによるゴミの減量で、循環型社会や自然とのふれあいを推進しました。

まったく
臭わないよ



ココがすごい！

●コンポストによるゴミの減量化やカードゲームを通じたSDGsの学習など、生活に直結する環境教育を複合的に展開した。家庭でのゴミ減量という具体的な「行動変容」を促す仕組みが、地域課題の解決に直結していた。！



今後の展望

ゴミ分別の自治会単位の巡回勉強会を通じ、より地域に密着した周知活動の必要性を感じています。また、遊びを起点に環境意識を地域へ広げ、持続可能な社会を支える次世代の育成を行います。

ミホツ姫命稲穂の会

ー 美保関で遊ぼう！地域の自然環境から学ぶ体験教室ー

取り組み

美保関の四季折々の自然に触れる活動フィールドを海にも広げ、自然環境保全の意識を深めました。また、次世代のメンバーが企画・立案ができるように、観察会を実践の場として人材の育成にも取り組みました。



こんなの
あるよ！



ココがすごい！

●美保関町の公有林を活用した自然体験会を通じ、地域の住民を巻き込んだ地域資源の保全と森林づくり、また次世代の育成に取り組み、島根県緑化推進委員会の功労者表彰を受賞した！



今後の展望

美保関町外からの参加・協力者が増加している現状を活かし、活動拠点の拡大や多様な関係構築を図って、地域を超えた環境保全の環を広げます。

NPO法人 ミライノタネ

ー 自然体験プログラムの公教育の連携拡充とキャンプ活動など体験イベントを通じた啓発ー

取り組み

小学校や中学校の森林資源循環学習や農林業体験は、事前授業から体験振り返りまで一体化して実施し、森林と農地の役割の理解を深めました。また高校生から若手社会人に地域の自然とふれあう機会を提供し、地域の自然保護の人材の育成に取り組みました。



大きく
なれ



ココがすごい！

●学校や農林課、また地元の林業や農業従事者の方と連携することで、地域の人たちが主体的に関わる形で学習会を実施することができた！



今後の展望

取り組みはまだ町内全域ではないため、さらに学校や関係機関の連携を強化し、保育園にも取り組みを進めます。また、県民に森林資源の活用を感じてもらえる公開型のイベントを開催します。

長久竹の子族

ー 放置竹林を整備し
里山づくりプロジェクトー



ココがすごい！

●小学生の通学路の安全確保のために、繁茂した竹の伐採がきっかけに始めたこの活動は、竹林の整備だけでなく、竹を活用したメンマづくりや竹パウダーの生産など、「竹林は宝の山」を合言葉に資源の活用に取り組み、地域の活性化にも貢献している！

良いパウダーに
仕上がるぞ



今後の展望

メンマを安定供給出来るように体制を整えて、道の駅などで販売が出来るようにします。その他にも竹資源の活用を広げ、地域一丸となって豊かな里山づくりをしています。



法吉・白鹿・真山の
自然と文化を育む会

― 法吉のシンボル！白鹿山、
真山、北田川(上流)の
自然をみんなで守り、生かす活動 ―



今後の展望

法吉のシンボルである白鹿山や真山の魅力をもっと知ってもらうために、色々な機関との連携や若いスタッフの育成に力を入れて、親しまれるイベントを開催します。

これで
登りやすく
なるぞ！



取り組み

法吉北部地区は身近な観察路に指定され親しまれていますが、危険な箇所があったため登りやすくするための階段の取り付けや、倒木の整備をしました。また、登山ルートや植物、白鹿山の歴史を紹介する山歩きマップを作成して、法吉地区のさまざまな自然を満喫できる魅力を発信しました。



ココがすごい！

●法吉地区の自然環境を保全するために30年以上前に結成された団体。今では会員も50名以上。公民館と連携した様々なイベントを催し、地域で親しまれている団体！